

平成 26 年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
生駒市	生駒市立生駒南第二小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

本校は、子どもが減り住民も高齢化しているが、地域運動会やあいさつ運動等に定期的に取り組み、児童生徒の健全育成に熱心である。地域と協力して防災訓練を行い学校と地域のつながりを深めるとともに、児童や保護者、地域住民の防災意識を高める。日曜参観の後に防災訓練（避難・移動・待機訓練～引き渡し訓練）を行う。加えて、南二小校区防災訓練実行委員会の主催で、炊き出し体験～ふれあいの時間を開催する。

2 特徴的な取組の概要

11月9日の日曜参観において、震度5以上の地震発生の想定で避難訓練を実施した。児童は、教室で机の下へ避難した後体育館へ移動し、兄弟姉妹ごとに待機。保護者へ緊急メールを発信し、児童を引き渡す訓練を行った。その間、防災訓練実行委員会で鍋の準備（渡り廊下）や調理（家庭科室）を行った。

体育館での引き渡し後、児童と保護者は炊き出し（豚汁・アルファ米おにぎり）を食べ、市危機管理課主催の防災ウォークラリーや同時に開催したPTAバザーに参加した。

兄弟姉妹での待機及び引き渡し訓練は初めてであったが、保護者にスムーズに引き渡すことができた。あいにくの雨であったが児童と保護者のほとんどが参加し、充実した交流会になった。用意した600食は1時間足らずで完食した。市危機管理課防災ウォークラリーは予定数以上の約150名が参加し、PTAバザーも盛況であった。

地域の方からは、「学校行事と重ねて防災訓練を行ったことで、普段地域防災に関心が薄い世代も行事に巻き込んで防災意識を高めることができた。」「学校の中を詳しく知り、避難所のイメージを持つことができた。」と好評であった。



地域ボランティアの調理(家庭科室)



おにぎりや豚汁をいただく児童と保護者



市危機管理課防災ウォークラリーに参加